

まえがき

## 「家をつくる」ってオモシロイ

---

「家」と聞いて何を連想しますか？

家の絵を描くとき、どんな形にしますか？

設計図をかくとしたら、どんな間取りにしますか？

あなたはどんな家を建てたいですか？

あなたの住むまちは、どんな建物が建っていますか？

これから家を建てる人も、すでに家を手に入れた人も、誰もが読んで得する本を書こうと思ったとき、親子で読んでもらえる、そして小中学生でもわかる家づくりの本にしたいと思いました。

眺めていてきれいな本や雑誌、建築を学ぶ学生さん向きの参考本などはたくさんありますが、私が目指したのは“住まいのセルフガイド”。

セルフガイドとは、美術館や植物園などで配布される主に小中学生を対象にした印刷物で、質問やヒ

ントで興味を持ち、楽しんで鑑賞できるように考えられたガイドブック。その家づくり版です。

家はどうかやってつくられていくのか。設計をするときまず何からするのか。どんな工法があるのか。完成までにどんな職人さんが携わるのか。どんな材料が必要なのか。安全な家にするポイントは何か。どうしたら片付いた家を保てるのか。クイズや雑学を交えて、それらを楽しく伝えたいと思います。

「木材を例にとってみましょう。産地、用途、材質、輸送や保管方法を知っていると、建築中の家の木材を見ているだけで、ワクワクしませんか？」

家をつくるとき、任せきりにせずにどんどん参加してください。ファミリーで暮らす家なら、「子どもたちも一緒に家族全員でつくっていったら絶対オモシロイ！」

家は完成した日から古くはなっていくけれど、「暮らす」ことで育っていくと考えたら、手入れもリノベーションもDIY (Do It Yourself) ももつと楽しめるはずですよ。

材料、耐震、シックハウス、メンテナンス、害虫、日本の気候、片付く仕組み。知っていそうで知らなかったことを知って、これから建てる家もすでに建てた家ももつと理想の家に近づきましょう。

ユニバーサルデザインって何？ インスパクションって何のこと？ 専門用語も、大人にも子どもにもわかりやすく説明します。

また、家づくりのヒントになる、世界のオモシロイ建物も紹介します。

弊社は創業明治5年。永年安全快適な家づくりに携わってきたからこそ、伝えたいことがあります。家づくりに興味のある人や、今住んでいる家をもっと安全で快適にしたい人の参考になれば幸いです。そして、この本を読んでもくれた子どもが将来家づくりに携わってくれたら最高です。

「住み心地のよい家で、楽しい思い出をいっぱいつくってほしい」。そんな思いと知識を込めてこの本をつくりました。

ぜひ、楽しんで読んでください。